

2 0 2 4 年度

学校関係者評価報告書

学校法人穴吹学園

穴吹ビジネス専門学校

学校関係者評価報告書

学校法人穴吹学園 穴吹ビジネス専門学校 学校関係者評価委員会は、2024年度学校自己評価に基づく学校関係者評価を実施いたしましたので、ご報告いたします。

2025年3月25日

学校法人穴吹学園 穴吹ビジネス専門学校
学校関係者評価委員会

1. 開催日時 2025年3月25日（火） 18:30～

2. 開催場所 穴吹ビジネス専門学校C棟 404教室

3. 出席者 穴吹ビジネス専門学校 学校関係者評価委員

【企業等委員】

高橋 宏之（ツー・プライ(株) 取締役）

阿部 晋士（あべ動物病院 勤務医）

※当日ご欠席の為3月26日に訪問してご報告、ご意見頂戴致しました

石井 康夫（福山市医師会 事務局長）

【元高等学校関係委員】

田島 建彦（元高等学校長）

【卒業生代表委員】

森島 裕策（卒業生）

天野 博士（卒業生）

曾根 大地（卒業生）

【教職員】

田渕 照之（校長）

尾崎 隆一（副校長兼教務部長）

松浦 幸生（事務局長）

高橋 忍（教務課長）

田上 真紀（教務課長代理）

土居 正明（教務課長代理）

4. 目的

学校評価システムの一環として、穴吹カレッジグループの各校が学生、保護者、地域住民等の学校関係者からどのように評価されているか調査し、調査結果に基づいた運営改善を実施することで、教育の質の向上に資する。年1回実施。

5. タイムテーブル

- 18:30～ 開会 / 進行 (尾崎)
- 18:30～ ご挨拶 / 田淵校長
- 18:32～ 在籍情報報告・就職状況報告・修学成果報告 / 尾崎
- 18:38～ 学の紹介 / 高橋 (7分)・土居 (5分)・田上 (5分)
(質疑応答 5分)
- 19:00～ 自己評価報告 / 尾崎
- 19:08～ 保護者アンケート結果報告 / 尾崎
- 19:12～ 全体を通しての意見交換
- 19:30 閉会

【評価項目別評価結果】

①教育理念・目的・育成人材像

・それぞれホームページやオープンキャンパス等で周知をしているが全ての学生や保護者に伝わっている訳ではなくアンケート等では厳しい意見が出ることもあるが、これからも学生、保護者、地域の満足度が上がるように努力を続けてほしい (田島委員)

②学校運営

・18歳人口が減少してきている中、これだけの学生数を集めており努力していることが分かる (石井委員)

③教育活動

・産学連携や地域でのイベント等が実施されているのは良いことであるが、実際に仕事となった時に成果物を制作するスピードを意識させないといけない。(高橋委員)

・例えばデザイン職にしても、ずっとデザインの仕事をしている訳ではなくWEBの仕事やプログラムやシステムの仕事をする場合もあるので、これからの時代は沢山のスキルを身に付けていないと対応できなくなるので、それに対応できるような教育が必要になってくる。(高橋委員)

・愛玩動物看護師の国家資格について、全員取得を目指して指導をすることと、未取得の卒業生への対応も考えてください。(阿部委員)

➡昨年度より校内で実施している模擬試験に卒業生も参加できるようにしていますので、今年も卒業生に案内します。(田上)

④学修成果

- ・資格については I T ビジネス学科の I T パスポートの合格率が 0 % というのが気になる (曾根委員)

➡今年度についてはゲーム学科との合同授業であった為、細かい部分まで指導が届かなかった可能性がある為、次年度からは単体での授業を実施し、合格率をあげる努力をする (高橋)

- ・就職に関しては目標をしていた 2 月末は達成できなかったが 3 月 6 日で 1 0 0 % 内定になった。(尾崎)

- ・就職内定にアルバイトは含めるのかどうか？ (森島委員)

➡進路決定としている (尾崎)

- ・卒業生アンケートを実施しているのであれば、その中でも口コミの良いものを利用して公開していけば良いと思う。卒業生は立派な広告塔になる為。(田島委員)

- ・今年の就職状況は売り手市場になっており、学生の初任給等が気になる (石井委員)

- ・デザイン系の学生の印刷屋への就職が減ってきている。印刷関係はペーパーレス時代に入ってから仕事が減少している。ラクスルなどの大手に仕事を取られることが多いが企業相手にデザインから納品までの時間を極力短くすることで何とか仕事を維持している。だからこそ学生にはポスター 1 枚に一カ月もかけるような指導では今後ダメになってくると思う。(高橋委員)

⑤学生支援

- ・就職では昨年度よりキャリアマップというアプリを導入し、学生支援を行っている。(尾崎)

⑥教育環境

- ・委員からの指導は特になかったが、業務用のパソコンと授業用のパソコンは個人情報漏洩の観点からも一緒にしないほうがよいというご意見をいただいた。(曾根委員)

⑦学生募集と受入れ

- ・オープンキャンパスの回数は昔と比べてどうなのか？ (天野委員)

➡年間で 2 0 回程度実施している (高橋)

- ・やり方に工夫はしているのかどうか？ (天野委員)

➡今年度より「スキ進め」のコンセプトを掲げ、オープンキャンパスの運営に「スキキャス」という学生スタッフを入れて高校生に、より身近に成長した学生を見てもらう機会を増やしている (尾崎)

- ・委員の知り合いもオープンキャンパスに参加したが楽しかったという感想だった。ただ保護者の印象はイマイチだったようである。(天野委員)

⑧財務

- ・このご時世の中、入学数が安定している（石井委員）
- ・ネット動画とマンガ・イラストの募集が減っているのが気になる（石井委員）

⑨法令等の遵守

- ・特にご意見はなかった

⑩社会貢献・地域貢献

- ・今年度は90%の学生が県内で就職内定し産学連携案件も年々増加していつている（尾崎）
- ・ネット動画やマンガ・イラストは地元での就職希望が多かったが地元にはクリエイティブ系の求人が少ない為、他の職種を選ばざるをえない。（高橋）

⑪国際交流

- ・特になし

⑫総括

- ・保護者アンケートではAが50%を超えているが、これで満足してはいけない。より一層努力しBをAに上げ、C、Dを0にするような学校運営を希望する（田島委員）